

三菱総合研究所、AI エージェントの活用でサプライチェーンの影響評価を開始 サプライチェーンを可視化し、外部環境変化の影響評価と対策案検討を一気通貫で支援

株式会社三菱総合研究所(代表取締役 社長執行役員: 簗田健二、以下 MRI)は、7 月 21 日から、外部環境の変化がサプライチェーン全体にどのような影響を及ぼすかを評価する新たな支援サービスを開始します。MRI が企業向けに提供している戦略決定のための情報基盤「MRI AI インテリジェンス基盤」に、サプライチェーンの全体像を可視化するコンサルティング支援およびサプライチェーンへの影響評価と対策案提示を自動で行う AI エージェント機能を追加しました。

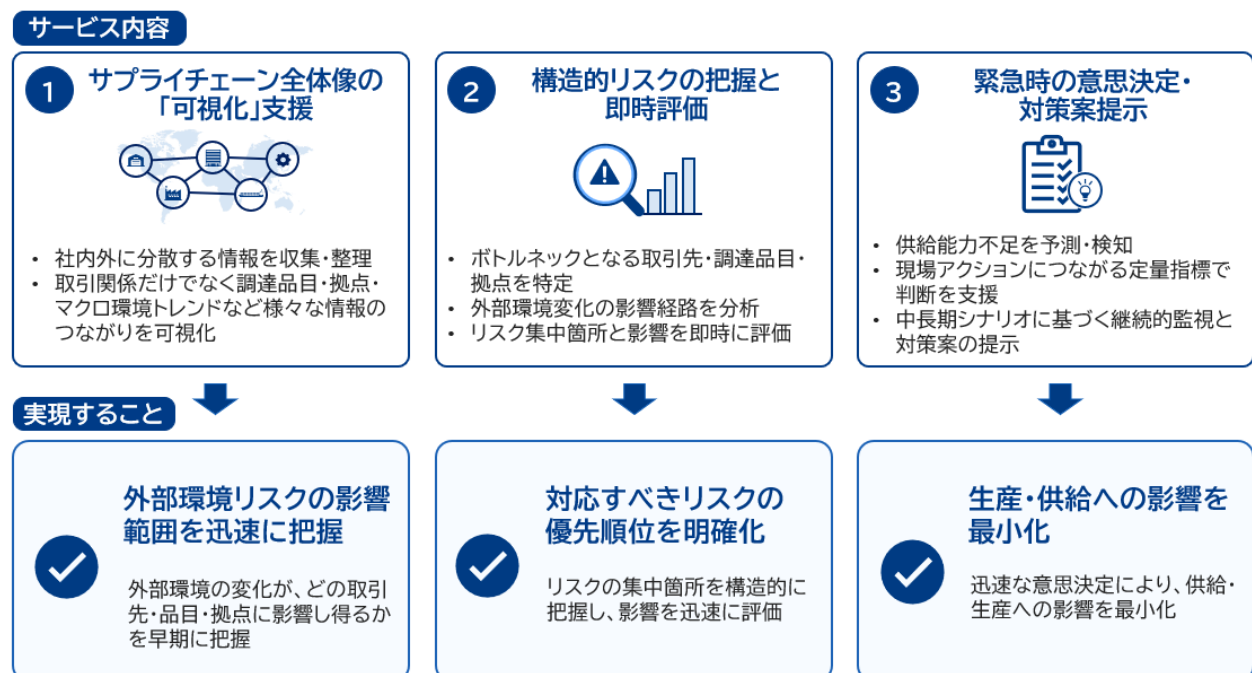
従来は把握が難しかったサプライチェーンネットワークの全体像を、取引関係・調達品目・拠点といった異なる情報間のつながりを整理・可視化したうえで、外部環境の変化が調達・生産に及ぼす影響を AI エージェントで自動的に評価し、緊急時の意思決定から対策案の検討までを一気通貫で支援します。

1. 背景

近年、企業を取り巻く外部環境の不確実性が急速に増大しています。なかでも、国際情勢の変化に伴う地政学リスクの高まりはサプライチェーン全体に波及し、企業の事業活動に大きな影響を及ぼします。しかし、多くの企業では直接の取引先(一次サプライヤ)の状況は把握できても、二次・三次サプライヤなど、サプライチェーン全体の構造は「見えない」状態にあります。また、外部環境の変化によってどの取引先・調達品目・拠点が、どの程度影響を受けるかを、横断的かつタイムリーに評価する仕組みも十分に整っていません。

こうした課題を踏まえ、MRI は、企業がサプライチェーンのリスクをいち早く予測・検知し、代替手段を講じられるよう、[「MRI AI インテリジェンス基盤」](#)に、サプライチェーンの全体像を可視化するコンサルティング支援およびサプライチェーンへの影響評価と対策案提示を自動で行う AI エージェント機能を追加しました。

図 1: 新たな支援サービスの全体像



三菱総合研究所作成

2. 新たな支援サービスの概要

サプライチェーンの全体像を可視化するコンサルティング支援と、サプライチェーンへの影響評価と対策案提示を自動で行うAIエージェント機能の概要は以下のとおりです。

① サプライチェーン全体像を可視化するコンサルティング支援

MRI のコンサルタントが独自の生成 AI 技術を活用し、サプライチェーンの上流の取引関係・調達品目・拠点に加え、消費者意識の変化といったマクロ環境変化のトレンドや地政学リスクに関する事象など社内外に分散するさまざまな情報のつながりを整理・可視化します。これにより、従来は把握が難しかった、外部環境の変化とその影響を受ける可能性がある調達の関係性を一覧で捉えることができます。

② サプライチェーンへの影響評価と対策案提示を自動で行う AI エージェント機能

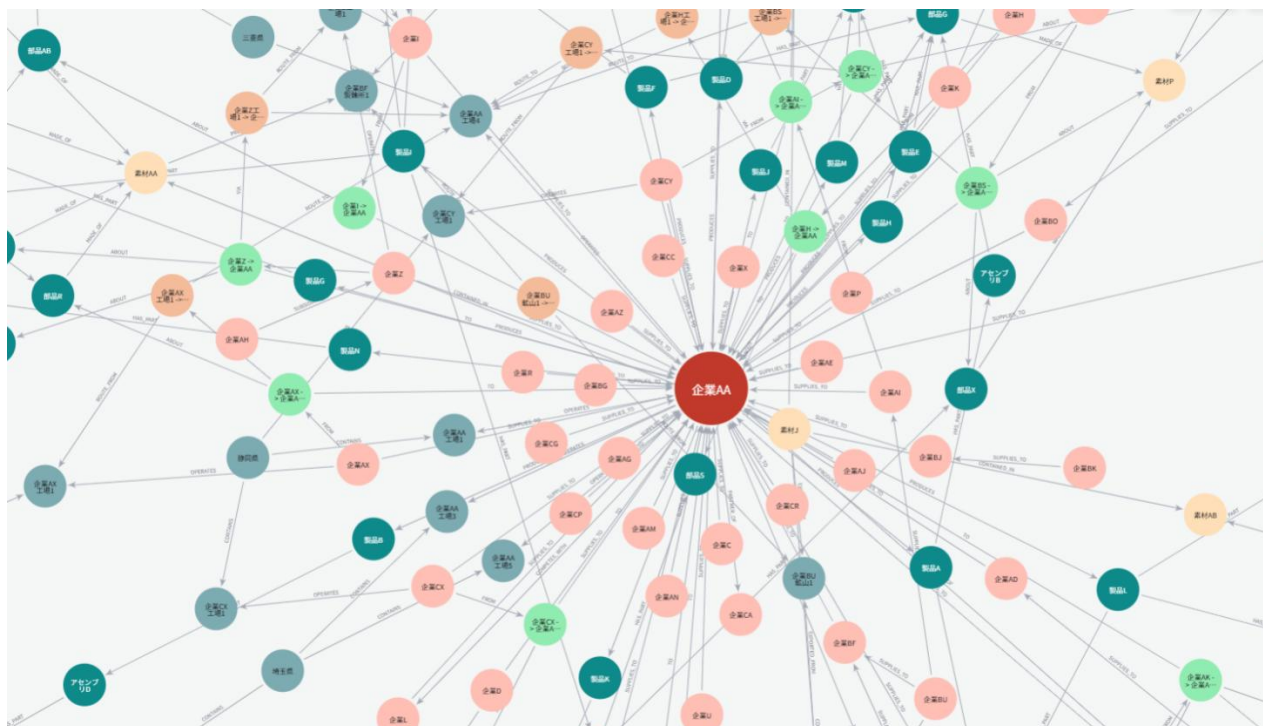
構造的リスクの把握と即時評価

①の整理・可視化された情報を基に、「MRI AI インテリジェンス基盤」が供給上のボトルネックとなる取引先・調達品目・拠点を特定し、外部環境の変化が及ぼす影響の経路を分析します。これにより、どこにリスクが集中しているかを構造的に把握し、影響を即時に評価できます。

緊急時の対策案提示

外部環境の急変時には、「MRI AI インテリジェンス基盤」が代替調達先の検討や生産計画の見直しといった対策案を提示するとともに、事業の KPI に与える影響を定量的に評価します。また、中長期の外部環境シナリオに基づいてサプライチェーンリスクを評価し、継続してリスクマネジメントを支援します。

図 2: サプライチェーンのグラフ構造化のイメージ



三菱総合研究所作成

3. 今後の予定

「MRI AI インテリジェンス基盤」は今後、サプライチェーンに関わる他のさまざまなシステムと連携するとともに、AIによる自律的なサプライチェーンリスクマネジメントの実現に向けて機能拡張を実施し、複雑化する外部環境の変化に柔軟に対応できる強靱で持続可能な産業基盤の構築に貢献していきます。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社三菱総合研究所 〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号
【サービスに関するお問い合わせ】 AI コンサルティング本部 「MRI AI インテリジェンス基盤」事務局 本田、高萩、高橋 メール:ai-intel@ml.mri.co.jp
【報道機関からのお問い合わせ】 広報部 メール:media@mri.co.jp

本資料は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブおよび当社にてコンタクトのある記者の方々にもご案内しています。